

平成 30 年 第 10 回定例教育委員会会議録

- 1 招集年月日 平成 30 年 10 月 23 日 (火) 14 時 00 分～
- 2 招集場所 佐々町役場 別館 2 階会議室
- 3 出席委員 黒川教育長、拙委員、十時委員、山之内委員、寺崎委員
- 4 事務局出席者 水本次長、落合次長補佐、西係長
- 5 会議録署名委員の指名 山之内 英樹 委員
- 6 前回の会議録の承認 平成 30 年 第 9 回定例教育委員会 (9/21)
- 7 教育長報告
- 8 案 件 議案第 31 号 佐々町登下校安全プランについて  
議案第 32 号 佐々町要保護及び準要保護児童生徒就学援助に  
関する要綱の一部改正について
- 9 報告事項 (1) 長崎県運動部活動の在り方に関するガイドラインについて  
(2) 佐々町学校給食施設整備検討委員会について  
(3) 学力向上について  
(4) 平成 30 年度長崎県市町村教育委員会研究大会について  
(5) 名義後援について  
(6) 準要保護の 10 月認定について  
(7) 行事関係報告について  
(8) その他
- 10 その他 (1) 次回開催日程 平成 30 年 11 月 27 日 (火) 14 時 00 分～  
(2) 場 所 佐々町役場 別館 2 階会議室  
(3) そ の 他

〈審議の経過（要約）〉

教育長	ただ今から、平成30年第10回定例教育委員会を開催します。
	<b>5 会議録署名委員の指名</b>
教育長	本日の会議録署名委員を指名します。山之内 英樹委員にお願いします。
	<b>6 前回の会議録の承認</b>
教育長	前回の「平成30年第9回定例教育委員会会議録」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料により説明)
教育長	今、説明がありましたが、質問や、お尋ね等ございますでしょうか。  (「なし」の声あり。)
教育長	ないようでしたら承認することといたします。
	<b>7 教育長報告</b>
教育長	次に教育長報告に入ります。
教育長	(1) 教育長の主な行動 (資料により説明)
教育長	(2) 町内校長会指導事項等 <b>【指導事項】</b> ○充実の下半期に 管理職として教職員の管理をしっかりやってほしいけれども、それにもまして校長、教頭というのは、教育実践者として後進の指導に当たってほしいという話をしました。教職員の意思や意欲を尊重すると同時に、あるべき姿ということの指導をぜひお願いしたいこと、それから来年度に向けての基礎固めを考えてほしいという話をしました。 ○教職員の健康管理 夏休みに行った健診結果が大体今、個別に教職員に出てきていると思います。その結果を受けて、精密検査等の指導があった場合には必ず受診をさせるようにということ、それから問題を抱え込んで精神的な不安定さというものがないのかということ十分に注意してほしいという話をしました。 ○新全国学力調査 新聞記事でございますけれども、来年度からは知識と活用を一体化して、今まで2時間かけていたのを1時間でやるという新テストになるということ、特に、英語

教育長

については読む・聞く・書く等のテストもありますので、タブレットが使えるか、パソコンに対応できるかということも含めて準備を怠らないようにという話をしました。

#### ○個人情報の管理

学校での採点推奨ということで、答案用紙の紛失を受けて県立高校の教職員が処分されるという事案がありました。このことについて確かに先生方は、データを持ち帰らない、全部持ち帰らないということは難しいところもあるかもしれませんが、個人情報については持ち帰らないということを徹底してほしいという話をしました。

#### ○通学時の持ち物

文科省からの通知も来たところですが、通学時の持ち物について、確かに重いんです。私が現職のときも重いということで、いろんな対応策を考え、置いていっていいものと持って帰るものということで区別をしたりしましたが、それでも重いという現実があります。10月の校長会では、具体的な対応を検討してほしいと。いろんな事例が文科省から示されていましたが、もう教科書を置いて帰るしか軽くするという方法はありません。どう考えるか、どう対応するか、教職員の共通理解を図りながら具体的な対応をという話をしました。

1990年ぐらいまでは教科書会社に教科書はページ数とか大きさとか規定があったんです。それが全廃されてしまって、教科書会社は何ページあろうが自由にやっていたということになったんです。文科省は教科書の無償措置をしていますから、例えば算数の教科書を300円で作りにさいということしかないんです。だから、大きさとか内容はもう教科書会社に任せるといことになり、だんだんページ数が増えました。そして、最近の教科書をご覧になってわかると思うんですけれど、写真が多用されているものだから紙質がものすごくよくなったんです。それで重くなってきました。B判だったのがA判になった。そして最近、特A判といってA判のもう一サイズ大きいものも出てきた。そのような状況の中で、学習指導要領の改訂によって学習内容も増えた。それで重くなってきたという現実があります。次の校長会で確認したいと思えますけれど、各校において具体的な対応について実践に移りつつあるようです。

#### ○障害者雇用促進法

今日の長崎新聞、西日本新聞には、「水増し」ということで載っていました。学校は意図的に水増しをしていません。指示を受けてきちんと調査をかけるわけですが、今後とも意図的なことがないようにという話をしました。

#### 【連絡事項】

#### ○エアコン設置

エアコン設置については、現在、補助要望中で、来年の夏に間に合うように頑張っていて進めていきたいと考えています。であれば、夏季休業期間中、6月からの授業がある中での工事というのも十分に予想されます。そのときの対応について、また協議しながら協力が欲しいという話をしました。

#### ○就学援助

今年度から新入生について入学準備資金を3月に支給しようと考えています。昨

教育長

年度までは、2月に申込みがあつて入学準備資金を支給するのが4月末から5月ぐらいだったのを入学前に対応したいと思っています。しかし、新小学校1年生への周知が難しいわけです。先日行った就学時健診の時にこういう制度があるのでお申し込みくださいというプリントを全員に配布したところでした。学校には、支給時期が変わることによる問い合わせ、また文書の配布等について協力をという話をしました。

○貧困調査

まだ具体的な日時については来ておりませんが、県の子ども未来課が貧困調査をするということで、佐々町内の小学校、中学校のある学年、確か5年生と中学2年生と思いますが、全員、調査の対象ということになっています。1月か2月ぐらいだろうとは思っていますが、具体的にいつならぜひ協力をという話をしました。貧困調査というのは、ただ経済的なことではなく、収入がいくらということではなく、貧困の状態がどうなのかという調査になるようです。具体的にになりましたらお知らせしたいと思います。

【気になっていること】

○部活動指導員

来年度の予算・概算要求の政府の動きの中で、「部活動指導員の大幅増」という記事が載っていました。佐々町で実施可能かどうか、検討していかなければいけないだろうと思っています。

○タイムカードの導入

文科省のほうから教職員の働き方改革ということで、教職員もタイムカードをという通知が来ていました。本町ではまだ導入していないというのが現状ですが、来年度からはタイムカードの導入等についても検討しなければいけないし、今、県が統合型校務支援システムというシステムの導入を促しています。予算が絡むわけですが、何とか導入の方向で検討できないかと考えています。

○児童虐待

転入してきた子の情報の意思疎通がうまくいってなかったということで、児童相談所に48時間以内の対応をというルールが新たに入ったようです。かなりの児童相談所に対する児童虐待の通告等があるようですし、児相だけでは守れないというような児相の大変さも報道されているようです。その児相の大変さということも十分理解しながら、児童虐待については適切に、通告は通告という形で学校は対応するようという指導をしました。

○医療的ケア児

「付き添い要求は差別」というような、これは提訴されたということで判決がどうなるかはわかりませんが、県が医療的ケア児の保育者の受け入れについてマニュアルを作成、協議を始めるということで、今後の動きとして小中学校、保育所等も含めてですが、学校教育に対する医療的ケア児の対応が大きな課題になるかもしれないということに注視していこうという話をしました。

○学童保育

本町もそうですが、学童保育を利用している児童がかなり増えています。国のほうでも拡大ということで対応しているようですが、本町でも具体的な拡大の方

教育長	<p>向というのが出てくるかもしれないと。学校施設の開放等についても協力的に対応をという話をしました。</p> <p>○連携中枢都市宣言</p> <p>校長にも、6項目ほど、教育委員会関係では連携をする方向で進めているという話をしました。</p> <p>私からの報告は以上です。何かご質問等ございませんでしょうか。</p>
教育委員	<p>授業参観のときに、ランドセルがやたら大きい子がいて、多分、棚に入らないというのが一つありました。ああいうのが今度から出てくるのかなと思ったりして、あれは大変なことだなと思って。どういうふうに教室の整理整頓じゃないですけど、対応なさるのかなというのがちょっと気になった点でした。</p>
教育長	<p>私が気付いたのは一つでしたけれど、あれが荷物の大きさに対応した大型ランドセルです。だから、ああならないでいいような工夫をしていかないといけないんだろうなとは思っています。</p>
教育委員	<p>そうだったですね。ランドセルをつくるメーカーにも、サイズの規制じゃないですけど、そのあたりをかけたほうが。そうしないと、学校現場が大変なことになるのかなと思っています。</p>
教育長	<p>ランドセル自体は軽くなっているんです、素材がよくなって。ただ、教科書、持ち物に対応ということで大きくなる傾向はあるのかなと思っています。ランドセル業界に対する規制というのを国のほうでも考えるかもしれませんが、なかなか難しいところはあるかもしれません。</p> <p>それとランドセルの値段の高さですね。驚くような値段になっているんです。それもあって少しでもということで、就学支援の入学準備資金を早目に支給しようと思っています。</p>
教育長	<p><b>8 案件</b></p> <p>議案第31号 佐々町登下校安全プランについて (資料により説明)</p>
教育委員	<p>私は自宅が沖田のほうなので、小佐々町の放送も聞こえてくるんですけども、小佐々町は町内放送というんですか、その放送で「子どもたちの下校の時間になりました。皆さん、見守ってください」みたいな感じの放送が結構大きく、自宅に届くぐらいなので、結構遠くまで聞こえるというのは、もし不審者とかがあった場合の予防にもなるというか、もしかしたらどこかで見られているかもと不審者が思えば、そういう行動に至らない可能性もあるのかなとか思って聞いています。</p>
教育長	<p>そうですね。小佐々町は大分前からあれをやっています。</p>

教育委員	そうですね。
教育長	かなり前からやっていて、地域がそれで納得しているという経緯がございます。やっぱり放送については、赤ちゃんが泣くとか、いろんな捉え方があるので、佐々町の場合は基本的に緊急時や主要な行事等についてということをやっているわけなんです。
教育委員	すみません、その辺はちょっと存じ上げなかったの。
教育委員	難しいですね。
教育長	難しいです。
教育委員	ちょうどお昼寝の時間帯ですものね。
教育長	防犯マップを作りながら気づいたこととして、保護者の方がやっぱり危ないなと思われるのは、人通りが少ないところでした。警察のほうから町内の過去数年間の不審者通報があった箇所というものをいただきました。それがどちらかというところが多い。やはりホットスポットといいますか、人通りがある程度あるけれどというところが結構多いようです。 これについてはご承認いただくということでもよろしいでしょうか。  (「異議なし」の声あり。)
事務局	議案第32号 佐々町要保護及び準要保護児童生徒就学援助に関する要綱の一部改正について (資料により説明)
教育長	今、事務局から説明がありましたが、先ほど私の報告で就学支援の変更ということで、私が入学準備金という表現をいたしましたけれど、正式には新入学児童生徒学用品費ということで、3月支給に向けてこういう改正を行うということでもよろしいでしょうか。  (「異議なし」の声あり。)
教育長	<b>9 報告事項</b> (1) 長崎県運動部活動の在り方に関するガイドラインについて (資料により説明)
事務局	(2) 佐々町学校給食施設整備検討委員会について (口頭で説明)

教育長	この件については、適時報告をしながら、検討委員会を進めて結果を報告したいと思っています。
事務局	(3) 学力向上について (資料により説明)
教育委員	この前、小学校のほうで資料をいただいて、学校の平均が全国の平均よりもプラスどのくらいあったとか資料には書いてあったんですけど、中学の平均からどのくらいマイナスかというのは、ちょっとマイナスなのか、だいぶマイナスなのか、どの程度なのか教えていただけないでしょうか。
教育長	学校訪問の折に、そのあたりも説明させるようにします。
教育委員	この前、中学校が、中学校がとずっとおっしゃってたから、資料を後から見たら、小学校のほうはプラス10点ぐらいすごい優秀な成績だったので、そういうお子さんが何で中学校に入って下がるのかと思ったときにですね。
事務局	新聞では公表されてたかと思うんですけど、小学校の場合は2校で平均をとりますので、学校のそれぞれの平均が出てこないんです。中学校は1校なので生で出てきますけど、その結果、見ていただいたことがあるかと思うんですけども、県下では下位のほうです。
教育委員	<p>中学校で特徴的なことでは小値賀町は高いですね。そして、例えば長与町とか、あのあたりも結構高かったのかなと思うんですけど、追跡調査じゃないんですけど、例えば小値賀町の中学生が高校に入ってスムーズに伸びているのかとか、長与町の子どもたちが高校に入ったときに、どのように伸びるのかという追跡調査に興味があって、小値賀町は単位が小さいし、小中高と同じような顔ぶれで上がっていくところが、連続的な切れ目のない教育指導ができるからかなと思ってみたり。</p> <p>ただ、高校進学とかそのあたりになってきたときに、実際にその学力がどこまで発揮されて、反映されているのかというちょっと細かい調査ですが、例えばここで低くても、高校進学ときに差し障りなくずっと行けるような授業をやっているのであれば、あまりそう気にしなくてもいいのかなと思ってみたり、そのあたりの追跡調査は少し興味があるんです。実際どうなのかなとか、小値賀町などの中学生がそのまま高校に入っても差し障りなくずっと伸びられるものなのか、学力調査では反映されない部分の何かがあるんじゃないかなというところがあります。そのあたりを細かく分析して反映して、中学校になるとそこはやっぱり一番大切なのは高校受験をいかにクリアできるかということが一番大きな問題になるので、その結果もさることながら、そこに支障なく行けるというのがやっぱり一番いいと思うんです。だから、中学校のやり方なり、スムーズにクリアできるのであれば、あまりこれにとらわれなくてもいいのではないかなと思ってみたり、そうい</p>

教育委員	<p>った分析が知りたいというのがあります、実際がどうなのか。特に、小値賀町と長与町の違いみたいなものが何であるのかなというのが興味のあるところなんです。結構いい成績上げてるじゃないですか、この学力調査では。だけど、それがどうなのか。分析か何かないのかなと。</p>
事務局	<p>(4)平成30年度長崎縣市町村教育委員会研究大会について (口頭で説明)</p>
事務局	<p>(5)名義後援について 2件分について報告。</p>
事務局	<p>(6)準要保護の10月認定について 申請がなかったため取下げ。</p>
事務局	<p>(7)行事関係報告について 主な教育委員会行事の10月実績および11月予定について報告。</p>
教育委員	<p>(8)その他 ・男女共同参画について</p>
<p>(16時13分 閉会)</p>	
<p>上記のとおり会議の次第を記載して、相違ないことを証するためにここに署名する。</p>	
<p>平成30年10月23日</p>	
教育長	<p>黒川 雅 寿</p>
委 員	<p>山之内 英 隆</p>